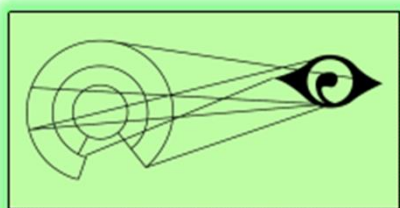


令和5年度（2023年度） 第2回共同研究推進委員会



期日 令和5年10月20日(金) 14:30～16:30

北海道教育研究所連盟
共同研究推進委員会

【開会】

本日の内容

【協議1】

- 研究内容1「全ての子どもたちの可能性を引き出す『個別最適な学び』と『協働的な学び』」について

【協議2】

- 研究内容2「子どもの成長を支える連携・協働体制の構築」について

【連絡・閉会】

本日の内容

【協議Ⅰ】

- 研究内容Ⅰ「全ての子どもたちの可能性を引き出す『個別最適な学び』と『協働的な学び』」について

【協議Ⅱ】

- 研究内容Ⅱ「子どもの成長を支える連携・協働体制の構築」について

【連絡・閉会】

【協議Ⅰ】研究内容Ⅰについて

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な 充実に向けた「授業のイメージ」（※協議の内容）

- ・子どもと教師でゴール（目的）が共有されている。
- ・子どもたちが自分たちで主体的に学びに向かっている。
（子どもが見通しや目的意識をもっている。）
- ・子どもが自身の解決のために学びに向かい、状況に応じて協働的な学びを取り入れながら学んでいる。

→このような授業は

- ・ICTの有効的な使い方を学ぶこと（学び方）
- ・ICTのよさや強みを生かすこと ※いつでも、どこでも、誰でも
- ・目的や目指す姿を明確にすること
- ・周辺機器の環境整備をすること

【協議Ⅰ】 研究内容Ⅰについて

協議Ⅰの流れ

- 持ち寄った「授業構想」の交流（20分）
 - ・ 1人4分程度で、「授業構想」を発表します。
 - ※「授業のイメージ」を基に
 - ・ 画面共有をすることもできます。
 - ・ スプレッドシートに、考えたことを記入します。
- 収集する実践事例についての協議（20分）
 - ・ 協議内容「収集する実践事例」について、協議します。
- 全体共有（約10分）
 - ・ 各グループから、協議内容の共有

ブレイクアウト
40分

【協議Ⅰ】 研究内容Ⅰについて

- 収集する実践事例についての協議（20分）

<協議内容>

① 収集する実践事例について

- ・ 持ち寄った授業構想の共通点や取り入れたいこと
 - ・ 「授業のイメージ」をもちやすくするには 等
- 【資料Ⅰ】 令和5年度第2回共同研究推進委員会に向けて（意見集約）

② その他

- ・ 事例を収集するに当たって、気になっていること 等

活用しやすい！

授業のイメージが持ちやすい！

本日の内容

【協議1】

- 研究内容1「全ての子どもたちの可能性を引き出す『個別最適な学び』と『協働的な学び』」について

【協議2】

- 研究内容2「子どもの成長を支える連携・協働体制の構築」について

【連絡・閉会】

【協議2】研究内容2について

北海道教育研究所連盟＜活動方針＞

- 研究・研修事業の内容の工夫や改善、充実に努める。
- **加盟機関相互**、諸関係機関・団体及び全教連事務局との**連携・協力の強化**を図る。
- **加盟機関の活動状況の紹介及び研究成果等の普及**を積極的に行う。

加盟機関に還元できるものは何か。

【協議 2】 研究内容 2 について

協議 2 の流れ

- 現在実施している「**連携・協働**」の**取組交流**（8分）
 - ・ 十勝教育研究所の取組
 - ・ 上川教育研修センターの取組 等
- 「**連携・協働体制**」についての**協議**（15分）
 - ・ 協議内容「**連携・協働することのよさ**」と「**連携・協働体制の構築や取組内容（アイデア等）**」について、協議します。
- **全体共有**（約10分）
 - ・ 各グループから、協議内容の共有
- **まとめ**（5分）※市村研究主幹から

【協議 2】 研究内容 2 について

- 「**連携・協働体制**」についての**協議**（15分）

<協議内容>

- ① 「**連携・協働**」している姿の**イメージの共有**
 - ・ 加盟機関同士が連携することで、どのような効果が考えられるか
- ② **連携・協働体制の構築や取組内容**
 - ・ 連携・協働しやすい仕組みの**アイデア**
 - ・ どのような**連携・協働**ができそうか

【資料 1】 令和 5 年度第 2 回共同研究推進委員会に向けて（意見集約）

負担が少なく、持続可能な方法か、も含めて協議

【協議 2】 研究内容 2 について

協議 2 の流れ

- 現在実施している「**連携・協働**」の**取組交流**（8分）
 - ・十勝教育研究所の取組
 - ・上川教育研修センターの取組 等
- 「**連携・協働体制**」についての**協議**（15分）
 - ・協議内容「**連携・協働することのよさ**」と「**連携・協働体制の構築や取組内容（アイデア等）**」について、協議します。
- **全体共有**（約10分）
 - ・各グループから、協議内容の共有
- **まとめ**（5分）※市村研究主幹から

本日の内容

【協議 1】

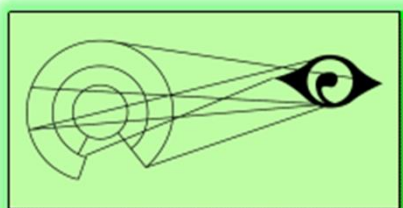
- 研究内容 1 「全ての子どもたちの可能性を引き出す『個別最適な学び』と『協働的な学び』」について

【協議 2】

- 研究内容 2 「子どもの成長を支える**連携・協働体制の構築**」について

【連絡・閉会】

令和5年度（2023年度） 第2回共同研究推進委員会



期日 令和5年10月20日(金) 14:30～16:30

北海道教育研究所連盟
共同研究推進委員会